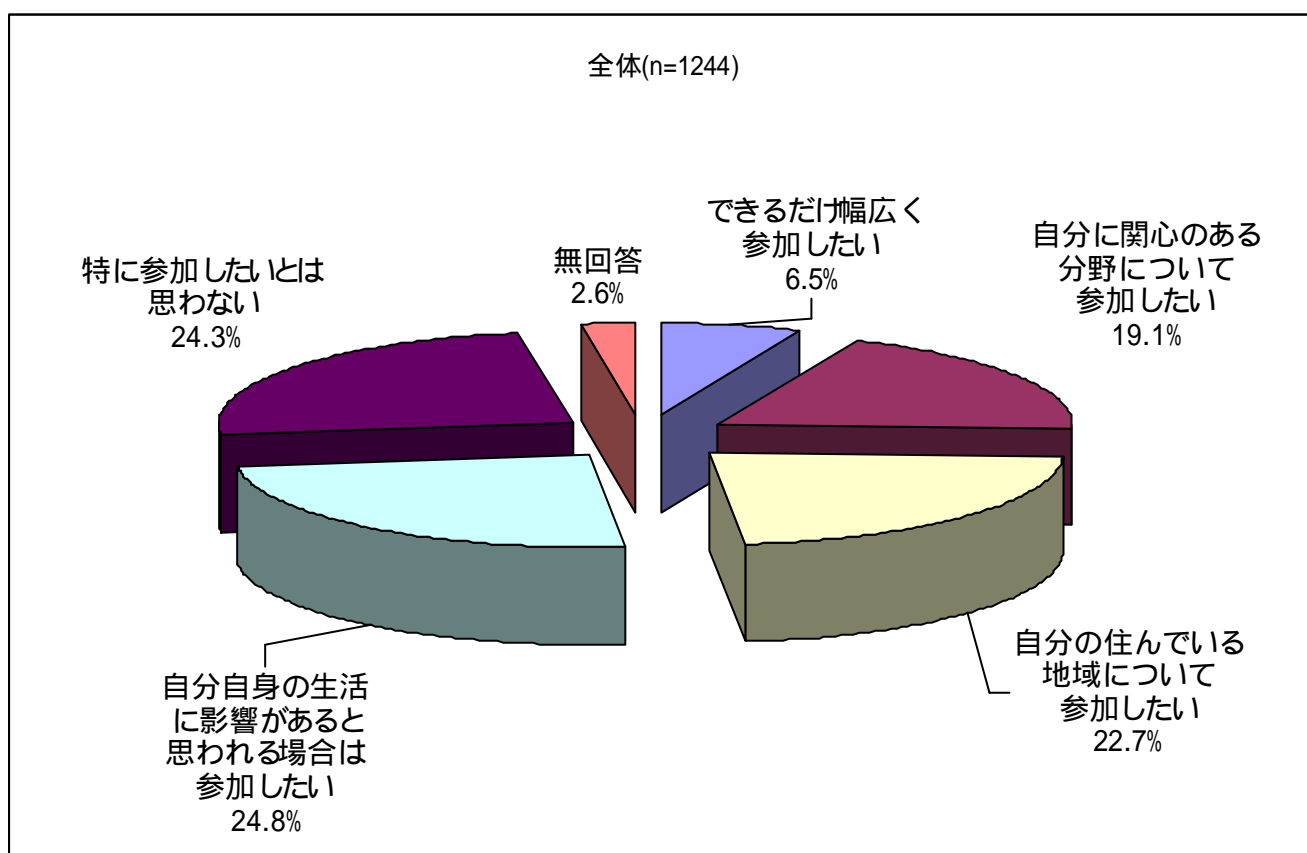


市民自治・わかりやすい情報提供

「まちづくり」への参加

問 26 あなたは、まちづくり に参加したいと思いますか。次の中から、あなたの考えに最も近いものに1つ をつけてください。

まちづくりとは、社会や地域の課題などを解決し、暮らしやすいまちを実現していくための活動をいいます。例えば、町内会やボランティアなどによる地域の清掃活動やリサイクル活動、交通安全や防犯防災、高齢者や子どもの見守り、子育て支援などの取り組みがあります。



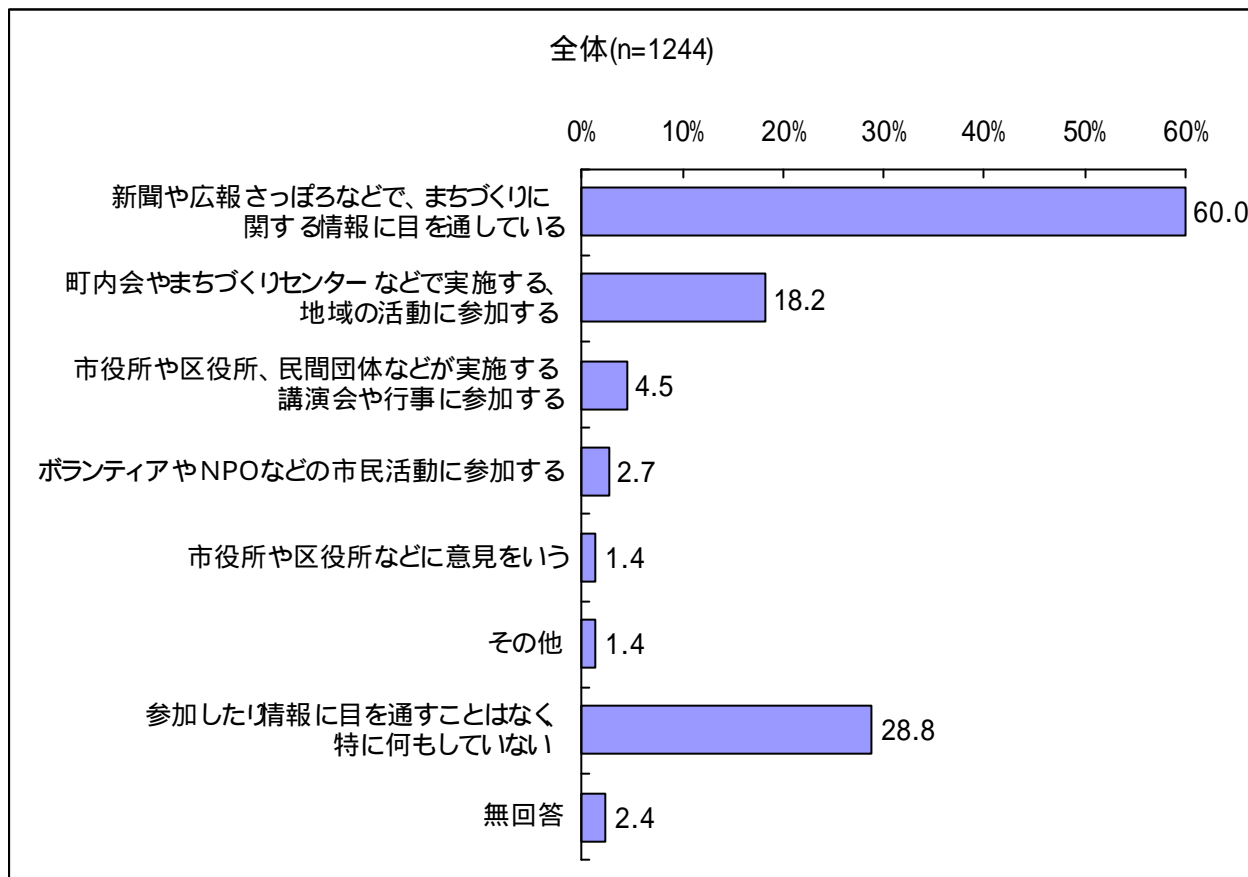
「まちづくり」への参加については、「自分自身の生活に影響があると思われる場合は参加したい」が24.8%、「自分の住んでいる地域について参加したい」が22.7%、「自分に関心のある分野について参加したい」が19.1%、「できるだけ幅広く参加したい」が6.5%、となっている。これらを合わせた“参加したい”は73.1%、となっている。

これに対して、「特に参加したいとは思わない」は24.3%、となっている。

「まちづくり」への参加については、“参加したい”が73.1%。

「まちづくり」への関与

問 27 現在、あなたはまちづくりにどのように関わっていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも をつけてください。



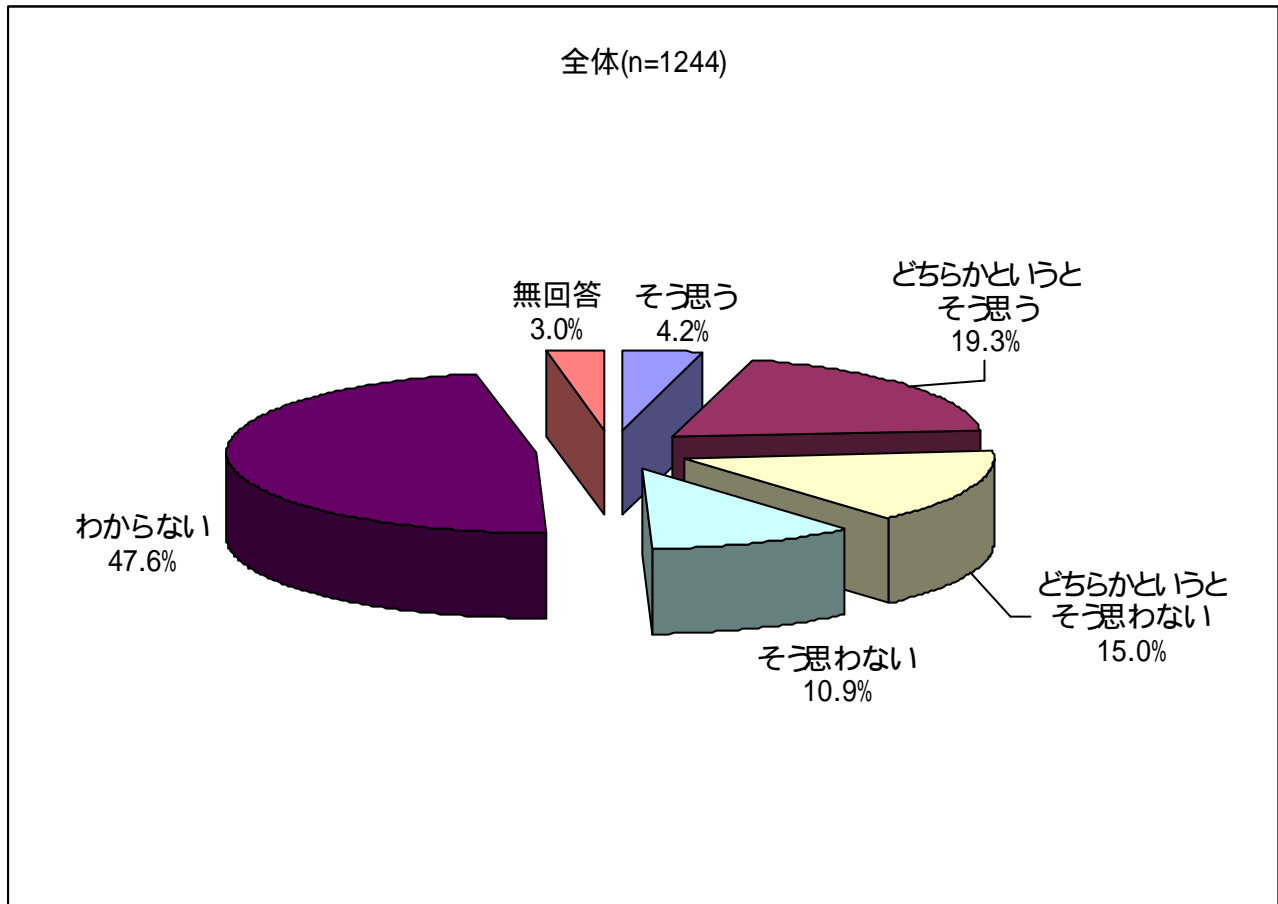
「まちづくり」への関与については、「新聞や広報さっぽろなどで、まちづくりに関する情報に目を通している」が 60.0%で最も高く、次いで「町内会やまちづくりセンターなどで実施する、地域の活動に参加する」が 18.2%、「市役所や区役所、民間団体などが実施する講演会や行事に参加する」が 4.5%、となっている。

これに対して、「参加したり情報に目を通すことはなく、特に何もしていない」は 28.8%、となっている。

「まちづくり」への関与については、「まちづくりに関する情報に目を通している」が 60.0%。

札幌市は意見・提案を出しやすいまちか

問 28 あなたは、札幌市は意見や提案を出しやすいまちだと思いますか。次の中から、あなたの考えに最も近いものに 1つ をつけてください。



“札幌市は意見・提案を出しやすいまちか”については、「どちらかというそう思う」が 19.3%、「そう思う」が 4.2%、これらを合わせた“そう思う”は 23.5%、となっている。

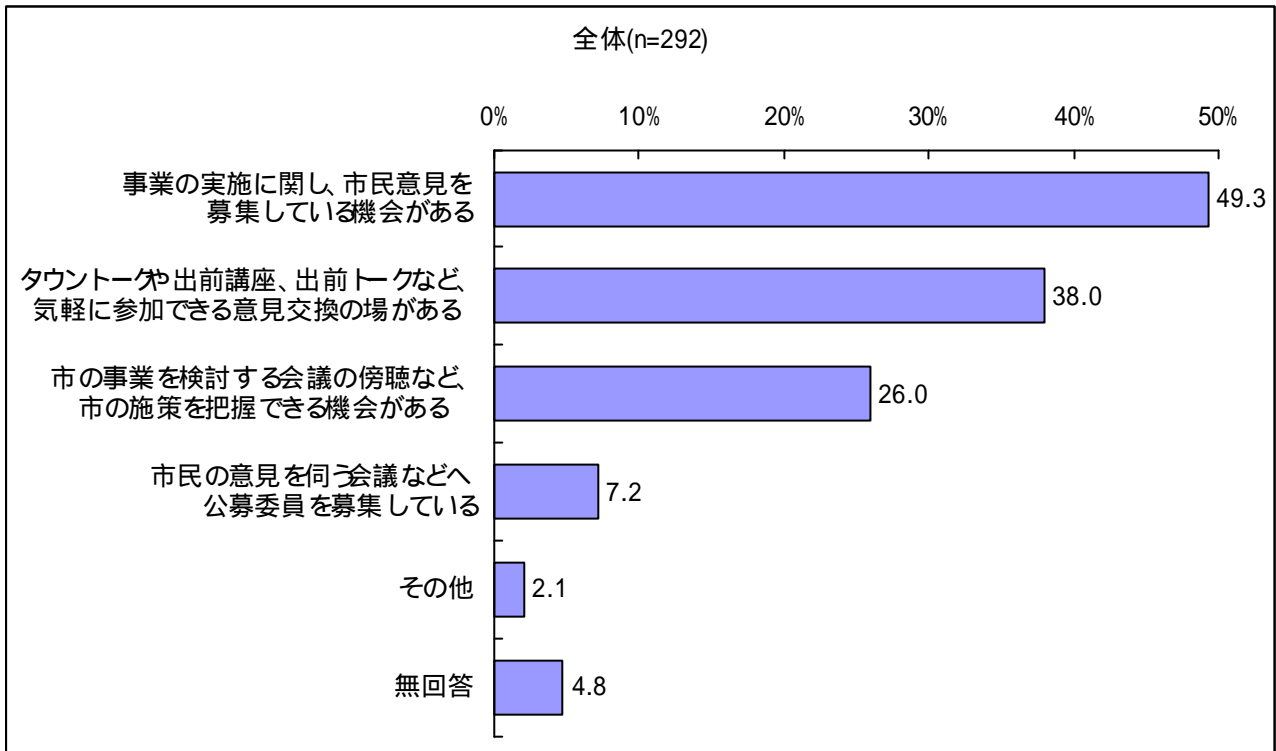
これに対して、「どちらかというそう思わない」は 15.0%、「そう思わない」は 10.9%、これらを合わせた“そう思わない”は 25.9%、となっている。

“札幌市は意見・提案を出しやすいまちか”については、“そう思う”が 23.5%、“そう思わない”が 25.9%。

札幌市が意見・提案を出しやすいまちと思う理由

《問28で「1 そう思う」、「2 どちらかというと思う」と答えた方にお聞きします》

問28の1 どのような点で、そう思いますか。次の中から、あてはまるものにいくつでもをつけてください。



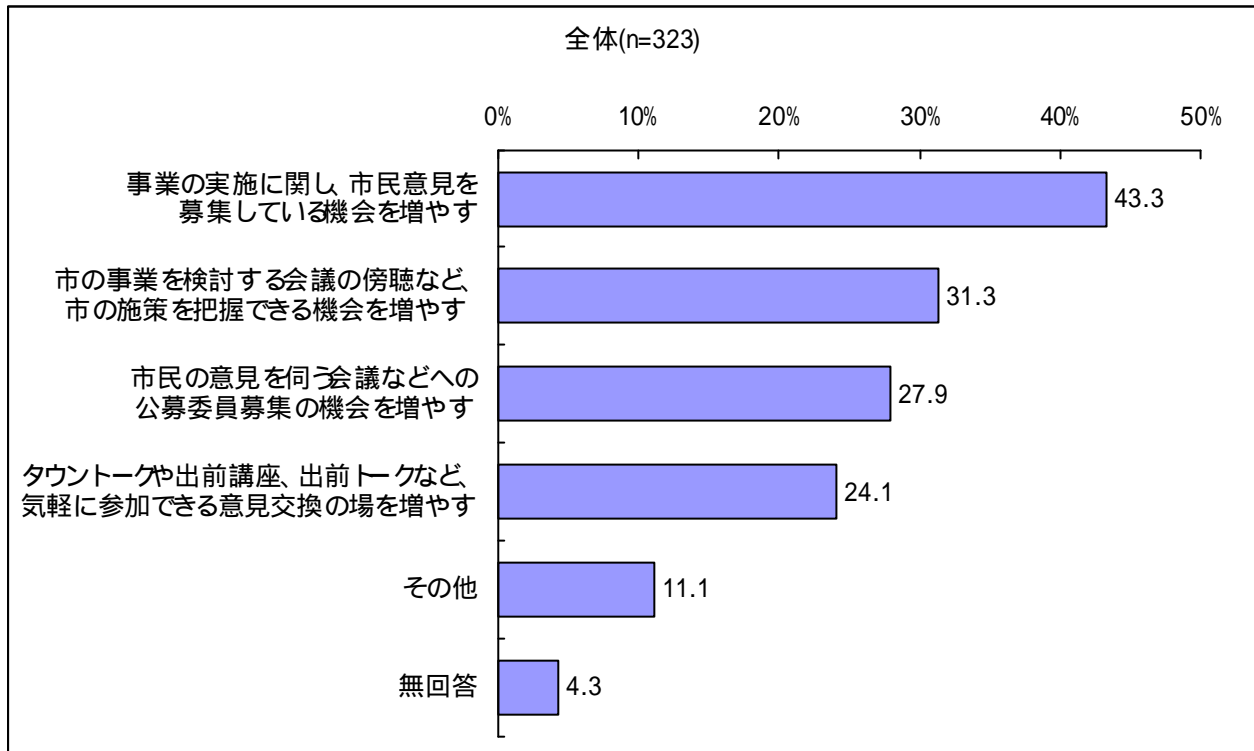
札幌市が意見・提案を出しやすいまちと思う理由については、「事業の実施に関し、市民意見を募集している機会がある」が49.3%で最も高く、次いで「タウントークや出前講座、出前トークなど、気軽に参加できる意見交換の場がある」が38.0%、「市の事業を検討する会議の傍聴など、市の施策を把握できる機会がある」が26.0%、となっている。

札幌市が意見・提案を出しやすいまちと思う理由については、「事業の実施に関し、市民意見を募集している機会がある」が49.3%、「タウントークや出前講座、出前トークなど、気軽に参加できる意見交換の場がある」が38.0%。

市政に参加しやすいまちになるための改善方法

《問28で「3 どちらかというと思わない」、「4 そう思わない」と答えた方にお聞きします》

問28の2 どのように改善すれば、市政に参加しやすいまちになると思いますか。次の中から、あてはまるものにいくつでもをつけてください。

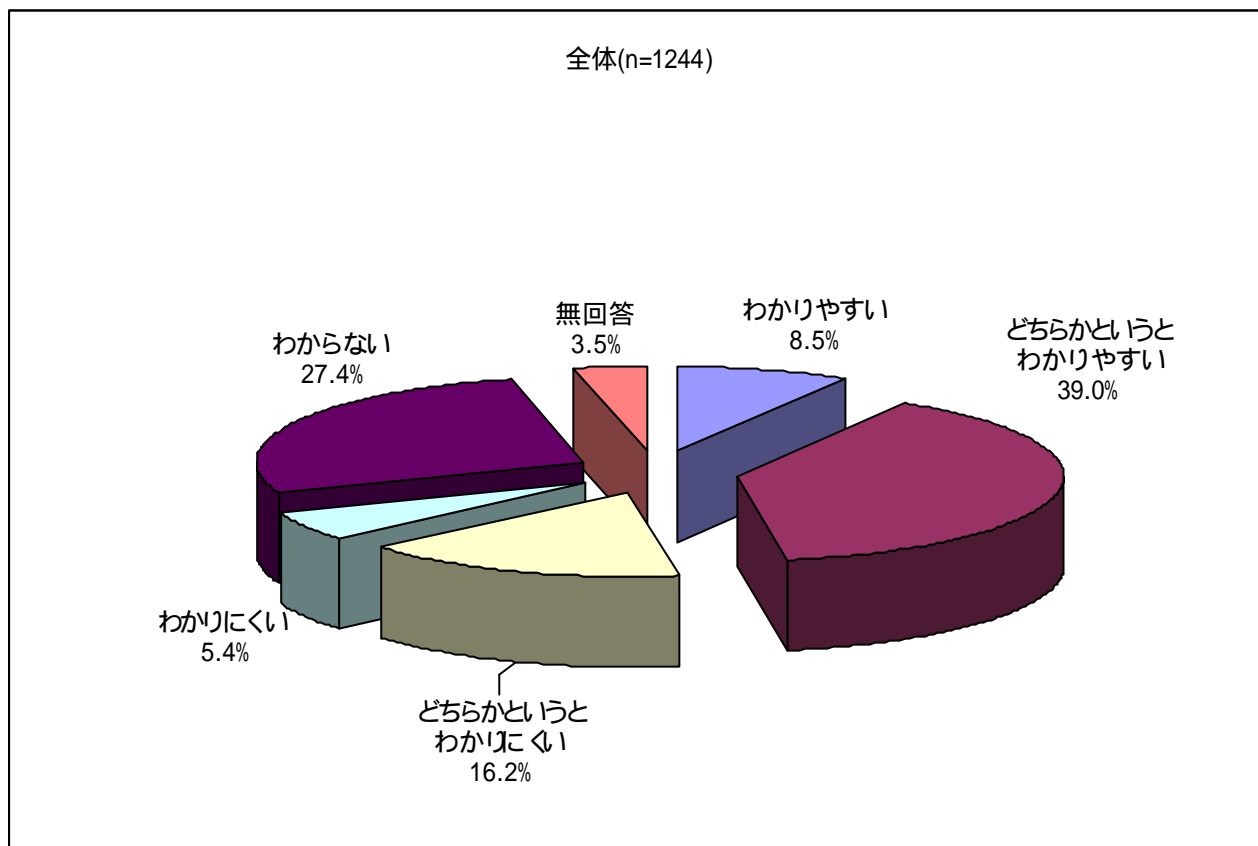


市政に参加しやすいまちになるための改善方法については、「事業の実施に関し、市民意見を募集している機会を増やす」が43.3%で最も高く、次いで「市の事業を検討する会議の傍聴など、市の施策を把握できる機会を増やす」が31.3%、「市民の意見を伺う会議などへの公募委員募集の機会を増やす」が27.9%、「タウントークや出前講座、出前トークなど、気軽に参加できる意見交換の場を増やす」が24.1%となっている。

市政に参加しやすいまちになるための改善方法については、「事業の実施に関し、市民意見を募集している機会を増やす」が43.3%、「市の事業を検討する会議の傍聴など、市の施策を把握できる機会を増やす」が31.3%。

札幌市の情報提供のわかりやすさ

問 29 あなたは、札幌市から提供される情報はわかりやすいと思いますか。次の中から、あなたの考えに最も近いものに 1つ をつけてください。



札幌市の情報提供のわかりやすさについては、「どちらかというわかりやすい」が 39.0%、「わかりやすい」が 8.5%、これらを合わせた“わかりやすい”は 47.5%、となっている。

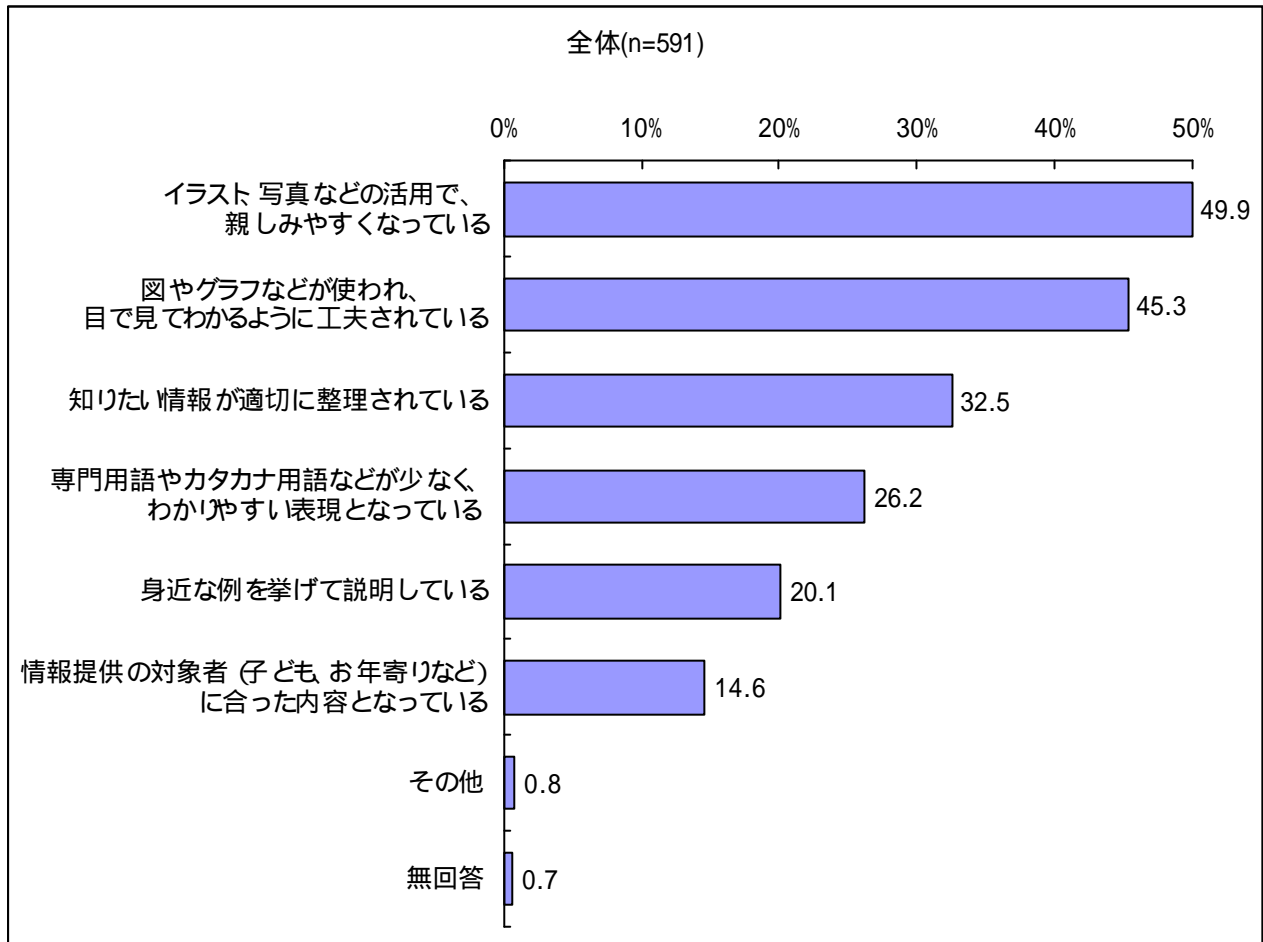
これに対して、「どちらかというわかりにくい」は 16.2%、「わかりにくい」は 5.4%、これらを合わせた“わかりにくい”は 21.6%、となっている。

札幌市の情報提供のわかりやすさについては、“わかりやすい”は 47.5%、“わかりにくい”は 21.6%。

札幌市の情報提供がわかりやすいと思う理由

《問29で「1 わかりやすい」「2 どちらかというわかりやすい」と答えた方にお聞きします》

問29の1 あなたは、どのような点でそう思いますか。次の中から、あてはまるものにいくつでもをつけてください。



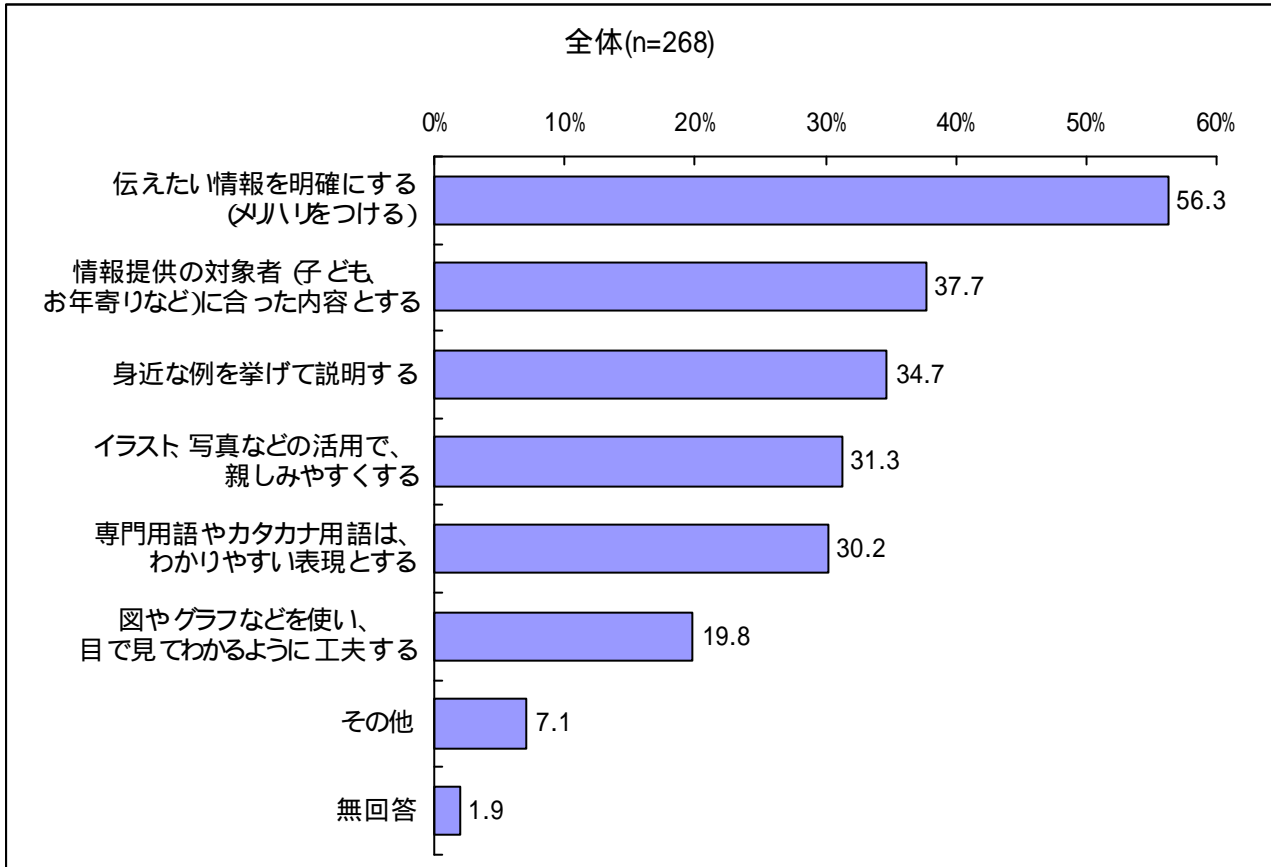
札幌市の情報提供がわかりやすいと思う理由については、「イラスト、写真などの活用で、親しみやすくなっている」が49.9%と最も高く、次いで「図やグラフなどが使われ、目で見えてわかるように工夫されている」が45.3%、「知りたい情報が適切に整理されている」が32.5%、「専門用語やカタカナ用語などが少なく、わかりやすい表現となっている」が26.2%、となっている。

札幌市の情報提供がわかりやすいと思う理由については、「イラスト、写真などの活用で、親しみやすくなっている」が49.9%、「図やグラフなどが使われ、目で見えてわかるように工夫されている」が45.3%。

わかりやすい情報提供のための改善策

《問29で「3 どちらかというとわかりにくい」、「4 わかりにくい」と答えた方にお聞きします》

問29の2 あなたは、どのように改善すればわかりやすくなると思いますか。次の中から、あてはまるものにいくつでもをつけてください。



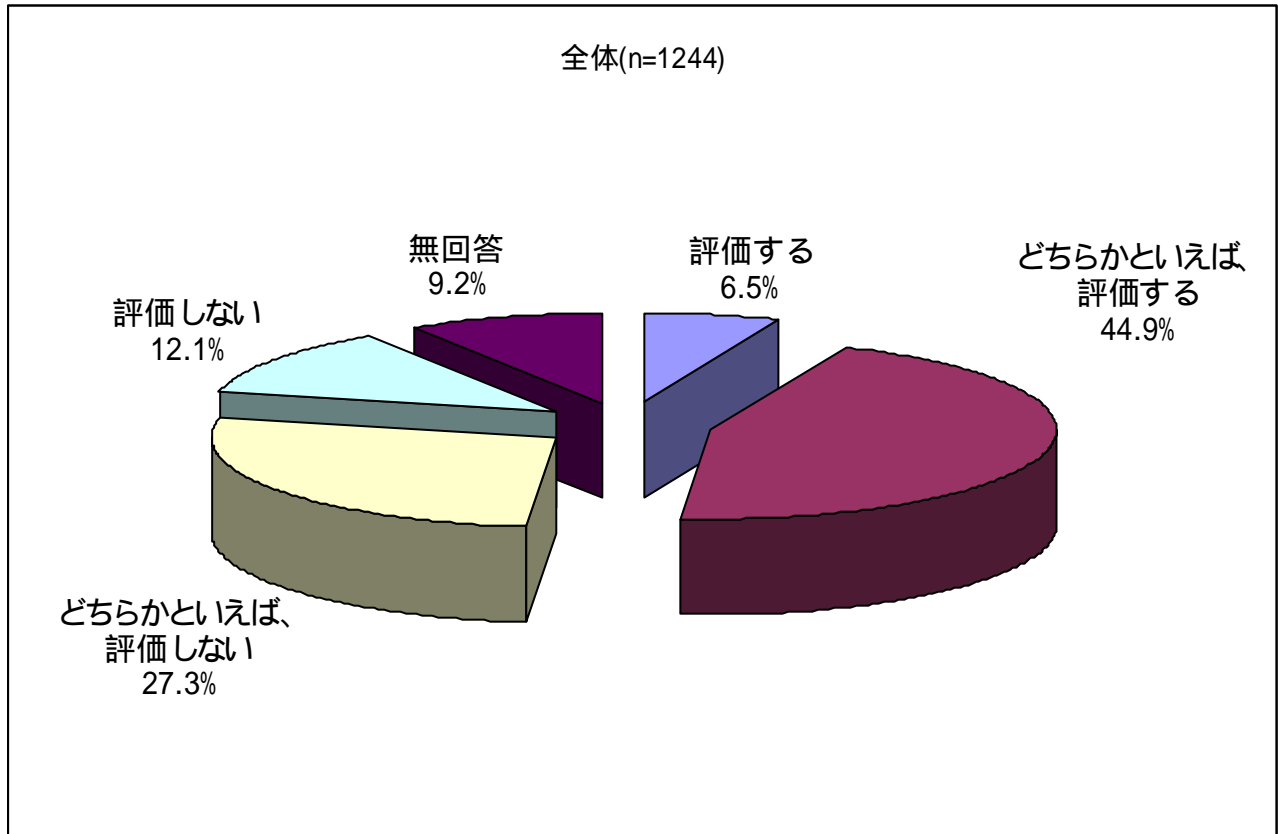
わかりやすい情報提供のための改善策については、「伝えたい情報を明確にする」が56.3%で最も高く、次いで「情報提供の対象者に合った内容とする」が37.7%、「身近な例を挙げて説明する」が34.7%、「イラスト、写真などの活用で、親しみやすくする」が31.3%、となっている。

わかりやすい情報提供のための改善策については、「伝えたい情報を明確にする」が56.3%、「情報提供の対象者に合った内容とする」が37.7%。

行財政改革

行財政改革の取り組みへの評価

問 30 行財政改革の取り組みについて、あなたはどのように感じていますか。次の中から、最も近いものに1つ をつけてください。



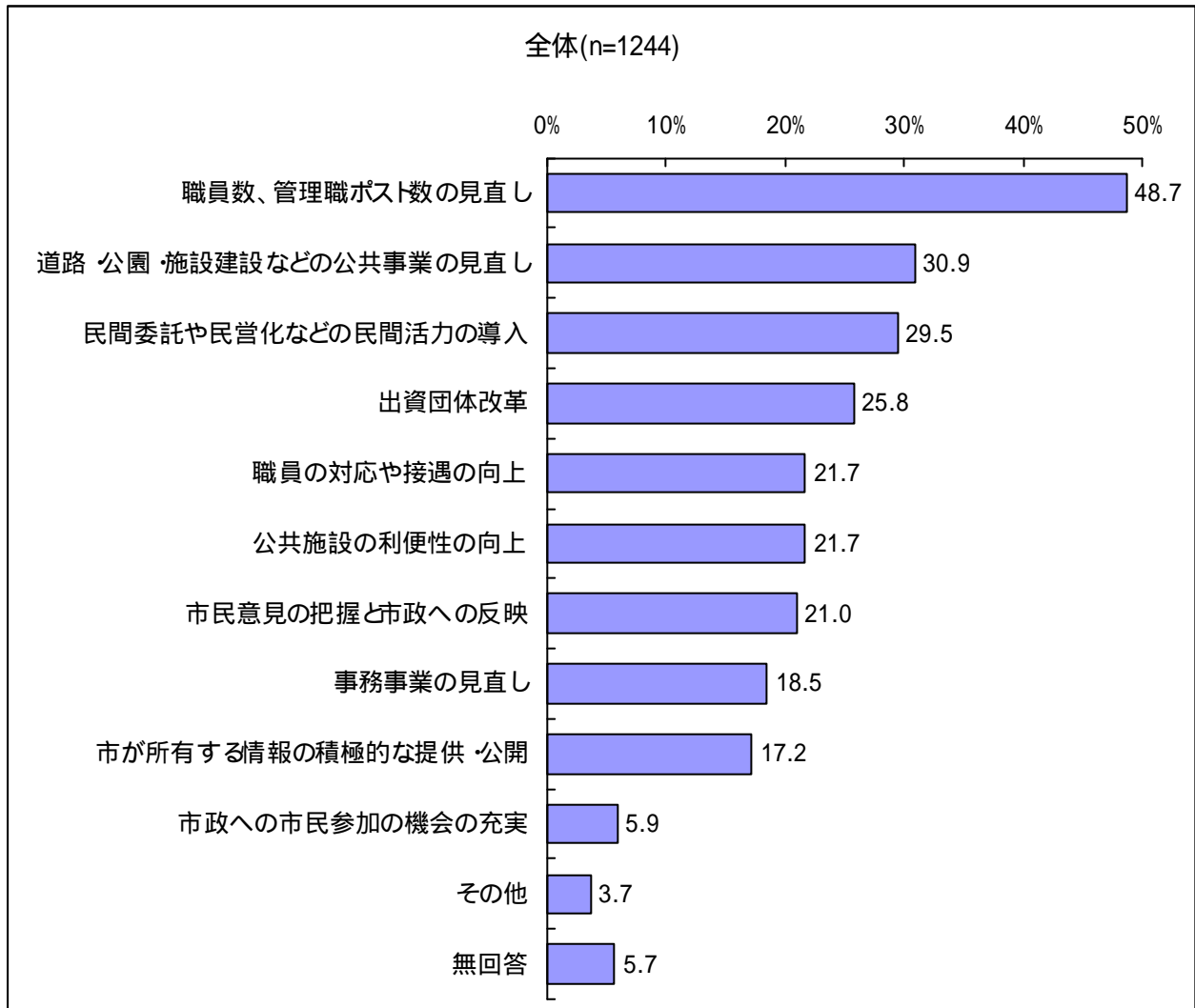
行財政改革の取り組みへの評価については、「評価する」と「どちらかといえば、評価する」を合わせた“評価する”が51.4%、となっている。

これに対して、「評価しない」と「どちらかといえば、評価しない」を合わせた“評価しない”は39.4%、となっている。

行財政改革の取り組みへの評価については、“評価する”が51.4%、“評価しない”は39.4%。

行財政改革に関する要望

問 31 行財政改革に関することについて、具体的にお聞きします。次の中から「積極的に進めてほしい」と思うことに3つまで をつけてください。

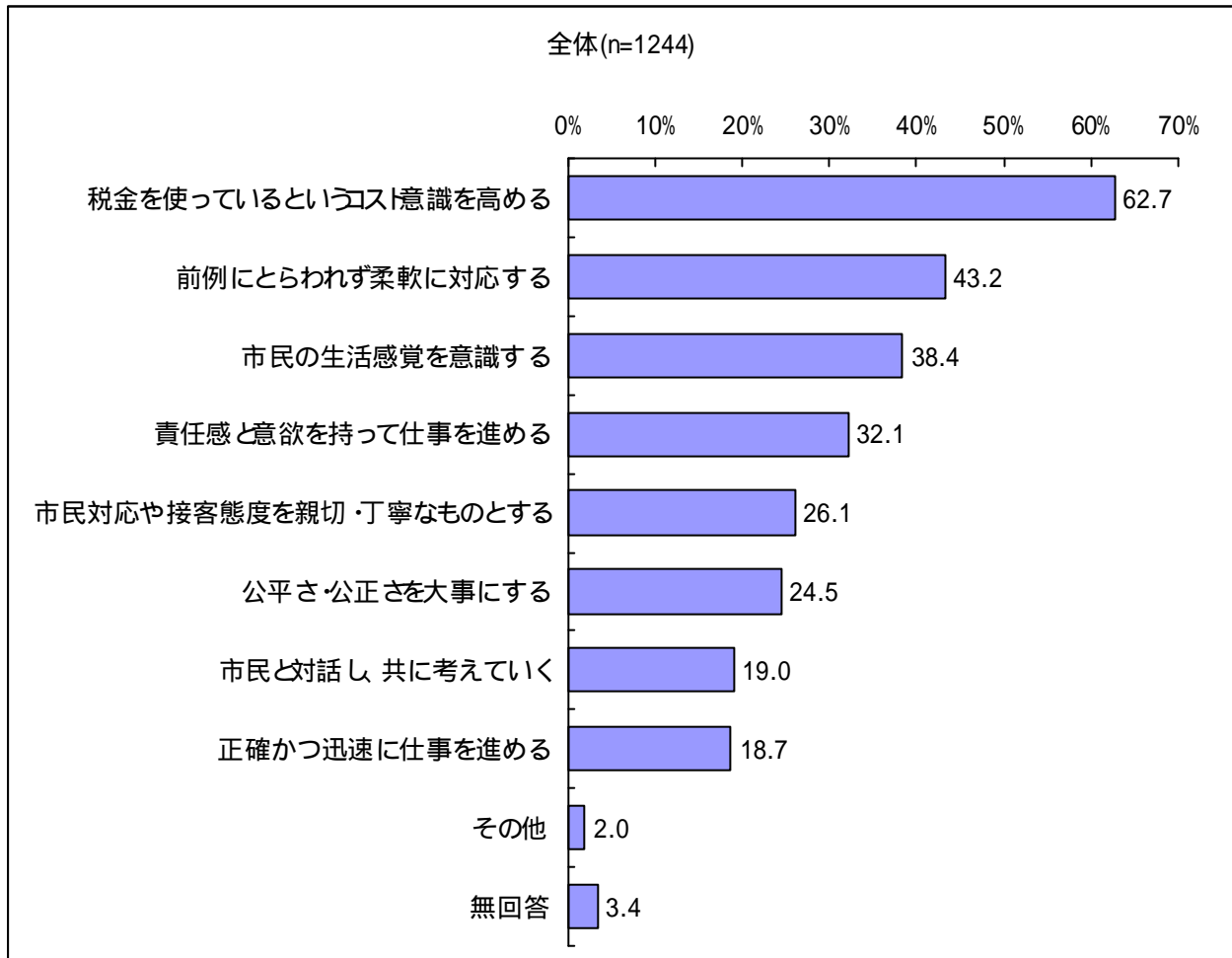


行財政改革に関する要望については、「職員数、管理職ポスト数の見直し」が 48.7%で最も高く、次いで「道路・公園・施設建設などの公共事業の見直し」が 30.9%、「民間委託や民営化などの民間活力の導入」が 29.5%、「出資団体改革」が 25.8%、となっている。

行財政改革に関する要望については、「職員数、管理職ポスト数の見直し」が 48.7%で第 1 位。

市職員の仕事への取り組み方で重要なこと

問 32 市職員の仕事への取り組み方について、あなたが特に重要と思うことは何ですか。
次の中から3つまで をつけてください。

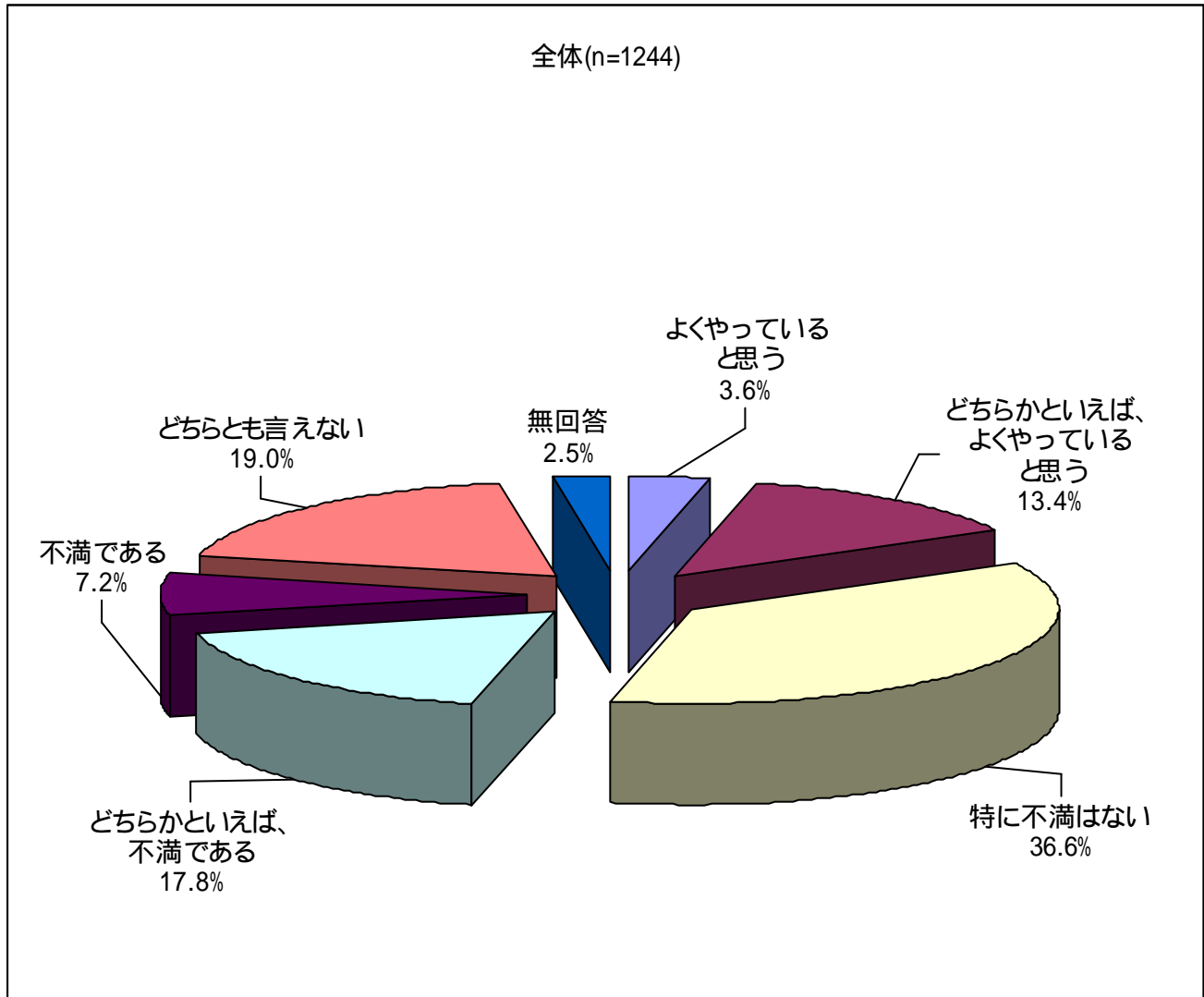


市職員の仕事への取り組み方で重要なことについては、「税金を使っているというコスト意識を高める」が62.7%で最も高く、次いで「前例にとらわれず柔軟に対応する」が43.2%、「市民の生活感覚を意識する」38.4%、「責任感と意欲を持って仕事を進める」32.1%、「市民対応や接客態度を親切・丁寧なものとする」26.1%、となっている。

市職員の仕事への取り組み方で重要なことについては、「税金を使っているというコスト意識を高める」が62.7%。

市職員の仕事への取り組み方の評価

問 33 あなたは、市職員の仕事への取り組み方について、どのように感じていますか。
次の中から、最も近いものに1つ をつけてください。



市職員の仕事への取り組み方についての評価は、「よくやっていると思う」が3.6%、「どちらかといえば、よくやっていると思う」が13.4%、この2つを合わせた“よくやっていると思う”は17.0%となっている。「特に不満はない」の36.6%を合わせると、53.6%が“満足”している。

これに対して、「不満である」が7.2%、「どちらかといえば、不満である」が17.8%、この2つを合わせた“不満”は25.0%となっている。また、「どちらとも言えない」が19.0%となっている。

市職員の仕事ぶりに対しては、“満足”が53.6%、“不満”が25.0%、“どちらとも言えない”が19.0%。